

しっていますか？ シックスクール

子どもの環境を考える親の会

連絡先 0134(25)1182 or(27)5100

e-mail sato-jin@star.odn.ne.jp

No.98 2012年5月

会報は皆さんの会費によって作られています。

郵便振替 02760-4-77134 1100円/年



ちょっと怖い「バターのようなマーガリン」

東日本大震災の影響でバターの品薄が続き、バター風味をうたったマーガリンがでまわっています。『小岩井 マーガリン醗酵バター入り』は、実際に発行バターを混ぜ合わせているのが特徴。マーガリンなどに含まれ、心疾患のリスクを高める「トランス脂肪酸」は、2%未満に押さえているそうです。

『雪印 まるでバターのようなマーガリン』は、バターは使用せず、香料や粉乳、食塩を調合することで、「バターらしさ」をだし、値段はバターに比べ約3割安が売りだそうですが、トランス脂肪酸や添加物が心配です。

金沢医科大学病院女性総合医療センター赤澤純代さんによると、マーガリンは、避けたほうが良い脂肪酸だそうです。脳の60%ほどは脂質でできていて、脂質のバランスが壊れると、細胞膜の安定が損なわれて、ADHD(注意・欠陥多動障害)、情緒不安、うつ、集中力の低下などが起こりやすくなるといいます。女性は体脂肪率が男性より高いので、マーガリン、ショートニング、フライドポテト、ドーナツ、コーヒーフレッシュなどやグラタンなどの電子レンジで加熱した時のとろけたところ、レトルト、エビフライなど二度揚げで、電子レンジを使った油は、動脈硬化を促進するので避けた方が良いでしょう。反対に摂取して良い油は、魚の油、アマニオイルなどだそうです。



コーラから「発がん物質」

米国の消費者保護団体は、動物実験で発がん性が認められた化学物質 4-メチルイミダゾール(4-MI)を含むカラメル色素がコーラ飲料から検出されたとして、米食品医薬品局(FDA)に対して製造業者に 4-MI 使用禁止するようあらためて要請しました。

消費者保護団体によるとコカ・コーラ社製品2種(コカ・コーラおよびダイエットコーク)とペプシコ社製品2種(ペプシコーラおよびダイエットペプシ)から高濃度の 4-MI が検出されたのだそうです。

陳情書では、コーラ飲料などの製造業者に対して 4-MI の使用を禁じることに加え、「カラメル色素」という名称が「カラメルによる着色」との誤解を招くことから、暫定的に「アンモニア亜硫酸法カラメル色素」や「化学修飾カラメル色素」に名称変更することも求めています。さらに、こうした化学物質を含む製品で「ナチュラル」と表記することも認めるべきではないとしています。ペプシコ社は、すでにカリフォルニア州では 4-MI の含有量を低減させたカラメル色素の使用(カラメル色素の製法を変更)に切り替え、順次、他の州でも同様に対応すると報告しているそうです。しかし、コカ・コーラ側は、「4-MI はマウスやラットのがんとは関係があるとの研究が1つあるだけで、人に健康リスクを与える証拠はない」と言っているそうです。

コカ・コーラは、ヨーロッパでの製法は変える予定はなく、おそらく、日本の製法も同じだと思われるので、日本のコーラにはカリフォルニアでの1日当たりの摂取基準の約5倍量の 4-MI が入っているといわれています。日本では、ニュースにならないので実態はわかりませんが・・・。

※4-MI は、コーラ飲料などに使われるカラメル色素を製造する過程で、砂糖やアンモニア、亜硫酸塩が高圧・高温下で化学反応を起こして生成されるという化学物質。米政府が行った動物実験で肺や肝臓などでの発がん性が報告されており、カリフォルニア州政府は昨年1月7日から、食料品および飲料品における 4-MI の使用に「発がん性あり」と認め、1日当たりの摂取基準を 29 マイクログラムと定めている。今回の実験で検出された量は、その5倍。CSPI では、4-MI による米国人の発がん人口を1万5,000人と推計している。



学校周辺のケイタイ基地局で小学生に健康被害

九州大学大学院芸術工学研究院准教授の近藤加代子さんは、福岡県太宰府市の小学校の近くに立てられた基地局による児童への影響を調べる健康調査をしました。

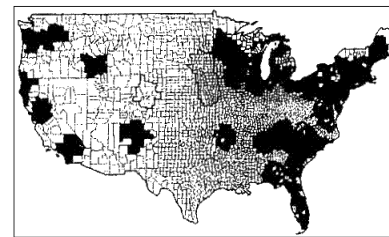
調査では、基地局アンテナに最も近い3階の教室と、離れた1階の教室などで測定を行いました。3階と1階では、電磁波の強度に5倍の違いがあり、健康被害も電磁波の強い3階教室で、耳鳴り、めまい、動悸、だるさなどの症状が増加傾向にあったということです。

近藤さんは「基地局の規制という、携帯電話が使えなくなるといった極端な反論がでてくるが、車の排ガス規制と同じと考えるべき。規制があるから排出が抑制される」と訴えています。基地局は、住宅街から少し離れた学校施設周辺に建てられやすい傾向にあるそうなので、注意しましょう。

環境ジャーナリストの加藤やす子さんによると、兵庫県川西市のドコモ基地局稼働による健康調査の結果では、症状の数、発生頻度、強さなどが稼働停止後に減少したといいます。この基地局は、05年に稼働を開始しましたが、住民の働きかけで08年に操業停止しています。

ドイツの調査研究では、基地局の操業前後で周辺住民のアドレナリンなどのホルモン量に変化していて、基地局電磁波が人の内分泌機能を攪乱するストレスの要因となっているという結果も出ています。

電磁波によるヒバクが静かに広まっています。



アメリカの原子力施設と乳癌患者の相関関係

1985～89年のアメリカの乳ガン死亡者のうち3分の2はその郡の住民(黒い部分)

急増する日本女性の乳がん

厚労省のデータによると、1970年から2006年までの、日本人の乳ガン死亡者数は増加し続けています。アメリカでの調査でも、50～89年の40年間にアメリカ人の乳ガン死亡者が2倍になっていることが分かっています。アメリカ政府は、乳ガンの増加は、戦後の石油、化学産業の発展による大気と水の汚染など、文明に伴うやむを得ない現象であるとしてきました。しかし、統計学者グールドは、この政府の統計処理に疑問を持ち、全米3053郡が保有していた40年間の乳ガン死亡者数を使い、増加した郡と横這いか減少した郡とに分類して、郡ごとの動向を調べました。その結果わかったことは、乳ガン死亡者数は、全米一様ではなく、地域差があるということです。グールドは増加要因を探した結果、乳ガン死亡率が、郡の所在地と原子炉の距離に相関していることを発見しました。原子炉から100マイル(161 km)以内にある郡では乳ガン死亡者数が増加していたのです。つまり、原子炉からは放射性物質の排出をゼロにおさえることは不可能で、日常運転をしても希ガスが周辺に排出しているということです。

アメリカ人女性の乳ガン死亡率がは40年で2倍でしたが、日本では50年間で約4倍になっていました。

そこで、肥田舜太郎氏もグールドと同じように、日本の原子力施設から 161 km の円を描いたところ列島全体が多重の円で蔽われてしまったといいます。

放射性物質が体内に入ってから乳ガンを発症し、死に至るまで平均して11～12年。日本では、96～98年の間だけ死亡率が急に倍以上になっているそうです。これは、チェルノブイリ事故からちょうど10～12年であり、乳ガンの潜伏期間に相当しているということです。都道府県別で乳ガンの死亡率が10万人あたり12人を超えているのは、青森・岩手・秋田・山形・茨城・新潟。これら6県がチェルノブイリからの「死の灰」の通過地帯にあり、呼吸や水、農作物を通して体内に取り込んだと考えられています。外部被ばくの許容量からすると“健康に影響はない”という量でも、内部被ばくにおいては十分に“乳ガンの原因になった”といえるということです。

数年前から日本でも盛んになったピンクリボン運動。運動の目線を少し変える必要があります。

母乳の放射能汚染

広く放射能汚染が拡散された状況で、私たちは内部被ばくのリスクから身を守ることができません。

チェルノブイリ原発事故後5年が経過しても、ロシアのブリリャンスク州の母乳206サンプル中約20%にセシウム137の許容値(37ベクレル/リットル)を超える汚染がありました。さらに、21年後のベラルーシのブレストストリンスク地区の母乳調査でも、許容値を2～3倍超えるものが見つかっています。

昨年日本で発足した『母乳調査・母子支援ネットワーク』は、母乳の放射能汚染の実態を調べるために、福島県・茨城県・千葉県のお母さんから母乳の提供を受け、検査を開始しました。その結果、9検体中4検体に、放射性ヨウ素が検出されました。(その後上記3県に加え、栃木県、東京都の検査追加)

同ネットワークが4月中旬から5月初旬にかけて行った調査では、放射性ヨウ素が福島県いわき市の女性の母乳から1kg当たり5.5ベクレル、千葉県柏市の女性からは36.3ベクレル、茨城県守谷市の母親の母乳からも31.8ベクレル検出され、放射性セシウム137は、茨城県土浦市の女性からは8.0ベクレル、東京都三鷹市の女性から4.8ベクレル検出されました。母乳に分泌される放射性ヨウ素は母体が摂取した量の4分の1程度と推測されるそうです。

母乳には摂取の規制値はなく、乳児に対する乳製品の基準値が適応されます。

母乳も粉ミルクも汚染されてしまって、あかちゃんはどうやって生きて行くのでしょうか。これ以上、汚染地域を広げず、汚染されていない食物を確実にお母さんとあかちゃんに届けることが国の使命ではないでしょうか。

「さよなら原発 1000 万人アクションIN北海道」へのお誘い

泊原発1・2号機再稼働反対を訴えて、小樽では署名とデモを行ないます。

2012年5月20日(日) 春風の中、ウォーキングしませんか！

11:00～1000 万人署名(小樽駅前長崎屋入り口)

12:00～ピースウォーク(長崎屋前を出発し、約1時間市内をパレードします)
ピースウォークだけの参加もOKです！

雨天決行

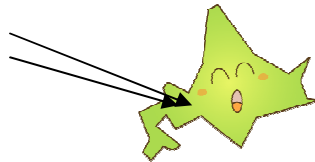
子ども連れ歓迎！

鳴り物、被り物、パフォーマンスしながら、楽しく歩きましょう。
手作りプラカードOK！



あぶない泊原発のお・さ・ら・い

泊原発から 札幌までは65キロ
泊原発から 小樽までは47キロ



泊原発の危険な立地・・・

泊原発の立地場所は、積丹半島の付け根で海底火山によって海底から盛り上がりできた半島として地質学者の間では世界的に有名です。

泊原発の地層は、傾斜が約45度で堅い層と柔らかい層が交互に積み重なった軟弱なサンドイッチ構造で、原発施設全体の地盤が崩れる可能性があるのです。

さらに、泊原発は、直下型地震で起こる縦揺れに弱いこともわかっています。北電が積丹沖の活断層について「陸域内で途切れる」としていた見解も、黒松内を通過して太平洋まで通じる巨大な活断層群の一部であることが明らかになってきました。

つまり、北電が(耐震基準に)想定していた地震よりはるかに大きな地震が起きる可能性があり、現在の耐震強度では不十分なのです。



泊原発は危険な発電施設・・・

- ★1次冷却水が通る細管が多くあり、これらが地震に極めて弱い。
- ★1号機、2号機は築20年を経過している。
- ★泊原発の安全検査記録改ざん及び実験データを改ざんしていた。



原発って普段から少しずつ漏れているんだよね・・・「放射能」

【ドイツ】原発から5キロ圏内の5歳以下の子どもの白血病の確立は2倍。その放射線は、0.8 ミリシーベルト/年。

【スウェーデン】胎児の低線量被ばくでは、知能や心臓に影響がでる。

【北海道】泊村は、全ガン死亡率1位



泊原発が止まっても電気は足ります！

でも、未来のために節電することは大事です。

今こそ 泊を止めよう！

がれき受け入れに反対です



沖縄は放射能の塵が飛んできた可能性が少ない地域のひとつです。おかげで農産物も海産物も今のところきれいだそうです。

だから、沖縄では、被災した子どもたちを受け入れる計画が進んでいます。

それなのに、沖縄に汚染されたがれきを受け入れようという動きがでています。議会で可決された地域もあり知事の発言も気になります。

かろうじて被ばくを免れた遠い沖縄まで、放射能で汚染しつくそうという国の狙いはいったい何か？

もちろん、利権。そして、汚染を全国に均一にすることで、将来の責任や補償をうやむやにしようという魂胆でしょう。

命より経済、命より金。

もはや、わが子も孫も見捨てた政策に、おぞましさを感じます。

汚染がれき受け入れには断固反対しましょう。

※北海道でも稚内、苫小牧、室蘭など受け入れ表明しています。



ニュース

国よりも厳しい独自基準ダメ？あきれた農水省

食品業界の一部には、国の基準より厳しい独自基準を設け、それを満たした商品だけを販売する動きがでています。それに対し国は・・・

放射性物質：民間も国基準で・・・農水省 食品業界などに通知 (毎日新聞 2012年04月21日)

食品の放射性物質への対応を巡り、農林水産省はスーパーや食品メーカー、外食産業など、270の業界団体に対し、国の設けた基準値を守るよう求める通知を出した。食品業界などでは、国よりも厳しい独自基準を設けている場合もあり、同省は「国の基準は十分に安全。異なる基準では混乱を招く」としている。

食品に含まれる放射性セシウムについては、4月から一般食品で1キロあたり100ベクレル、牛乳や乳児の食品で同50ベクレルなどの新基準値が設けられた。今回の通知では、この基準が国際的にも厳しいものであるとし、過剰な規制と消費段階での混乱を避けるため、自主検査においても基準値に基づいて判断することを求めている。また、企業の自主検査でも科学的に信頼できる分析が必要だとして厚生労働省に登録された機関を利用することを勧めている。

【食品業界などからは批判】一部抜粋

「生活クラブ連合会」は国より厳しい独自基準を設定した。品質管理部長は「より安全な食品を選択するのは消費者の権利であり、通知は過剰な要求だ。そもそも国の基準が安心だと思われておらず、それを押しつければ、ますます国は信頼されなくなる」と話す。

キノコ類の生産販売大手「雪国まいたけ」は、出荷基準値に1キロあたり40ベクレルの独自基準を設け、今年3月には20ベクレルに引き下げた。同社は農水省の通知を確認していないとした上で、独自基準は維持する方針。担当者は「生産者保護の重要性も分かるが、社には基準をさらに低くしてという消費者の声が寄せられる。消費者のニーズに応える使命がある」と話した。